

令和3年度

事業報告書

特定非営利活動法人 健康麻将全国会

1 事業の成果

今期は4月より継続的に開催していますが、高齢者への事業のため、コロナ禍での影響は大きく、参加者が減少が続きました。また公共施設を利用した活動であり、新型コロナ対策のワクチン接種など施設利用ができず3月まで思うような開催できず、今年度も事業としての存続が危ぶまれた年度となりました。しかしながら、新規の入門講座の依頼など徐々に復活の兆しも見え始め、来期への期待は高まりました。

新型コロナウイルスの沈静化で、事業方針を明確に定めることが可能になってきました。

- 1, 自粛による高齢者の「出不精」は、認知症への引き金になるため楽しい娯楽が必須となった
- 2, 健康マージャンは楽しさに於いて群を抜いたフレイル予防対策になる

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 50,883 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 一般市民への麻将教室開催事業	公民館をはじめ公共施設において初心者向けの麻将教室を行う。	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで	首都圏の公共施設	延べ360人	一般市民	50万人	37,722
(2) 麻将サークル支援事業	麻将を楽しむための地域サークル活動の助言や用具の貸し出し、講師の派遣等	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで	首都圏の公共施設	延べ210人	一般市民	2万人	12,703
(3) 麻将指導員の認定活動	麻将に関する指導員の試験を行い、指導員としての能力を有する者に認定を与える。	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで	Web上でリモート開催	延べ10人	一般市民	1500人	457

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)